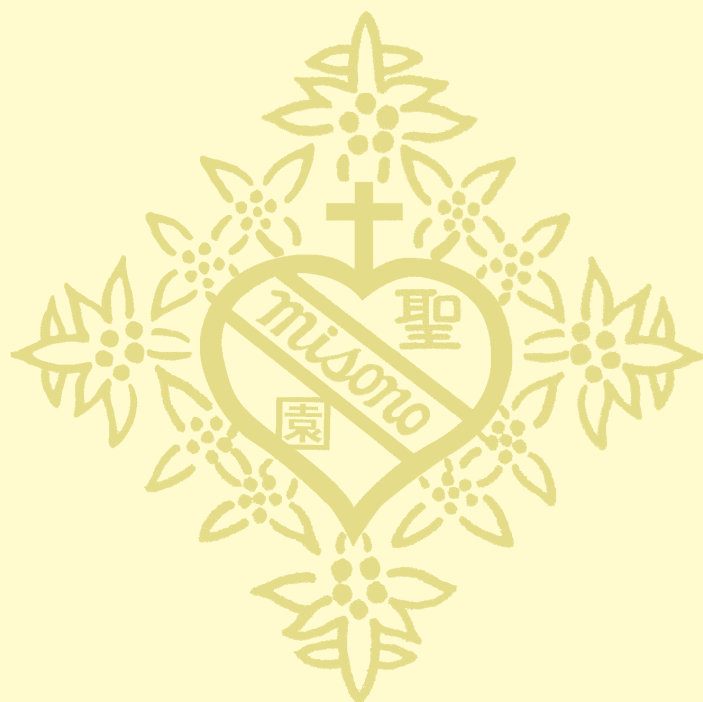


🌸 2017 年度 🌸

学校説明会資料  
募集要項／入学願書



み その  
聖園女学院中学校

## C O N T E N T S

### 学校説明会資料

校歌	2
校訓	2
聖園女学院中学校沿革	3
教育目標	3
教育課程	4
中学校使用教科書	5
日課	5
国際教育	6
2016年度 学校行事予定	6
教科外活動	8
主な取り組み	9
2015年度 指定校推薦状況	9
大学合格実績 (2011～2016)	10
最近の進路状況	11
2016年度 入試結果	12
地域別生徒数	13
Q&A	14

### 募集要項

2017年度 募集要項	16
出願手続	18
面接	18
筆記試験	19
繰上 (追加) 合格	19
合格・入学辞退	19
オリエンテーション・ガイダンス	20
初年度学費 (2016年度)	20
入学準備に必要な費用 (2016年度)	20
奨学金一覧 (2016年度)	21
高等学校等就学支援金制度 (2016年度)	21
校舎案内図	22
入試に関する行事と案内図	23
志願書・受験票《記入例》	24
志願書	
受験票・領収書・写真票	

# 校 歌

- 一、潔くそびゆる 富士のみ山  
仰ぎてたてる わが学び舎  
真もとめて ひたに学ぶ  
聖心の園 ゆかし聖園
- 二、ひばり舞い立つ 青きみ空  
野すみれ香る みどりの丘  
希望たかなる 乙女われら  
聖心の園 たのし聖園
- 三、従いと愛 つつましさと  
おみな道を 歩みゆかめ  
学びの友よ 心一に  
聖心の園 きよし聖園
- 四、紅葉色映ゆ みそのが丘  
神の恵みに逝く 幾とせ  
あまつみ国を ここに止めん  
聖心の園 なつかし聖園

## 校 訓

### 信 念

神を信じ、神の望みに従うしかりとした心をもつ

「わたしは道であり、真理であり、命である」(ヨハネ14・6)といわれるキリストは、私たちに人間の道を示し、歩ませ、神と共に生きる真の幸福へと導いてくださいます。

### 精 励

自分とまわりの人々を大切にできるように、真心をもって努力する

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる」(マタイ7・7) 学習にあたっては探求心をもって勉強し、生活においては何事も労を惜しまず人の役に立てよう熱心に励みます。

### 温 順

優しく素直な心で良心に従って行動する

「私は柔和で謙そんな者ゆえ、私に学べ」(マタイ11・29) 温順は神への従順なので、時には大きな犠牲心と勇気が必要となります。

聖園生は、「信念・精励・温順」を身につけることによって、神と人々に喜ばれる人間に成長します。校訓は本校の理念を表し、聖園生としての自覚と誇りとなるものです。

# 聖園女学院中学校沿革

- 1920年 神言会司祭、新潟教区長ヨゼフ・ライネルスによって聖園女学院の設立母体「聖心の布教姉妹会」が創立される。
- 1946年 聖心の布教姉妹会によって、旧制「聖園女学院高等女学校」が創設される。
- 1947年 学制改革で「聖園女学院高等学校」に名称を変更する。同時に、「聖園女学院中学校」が併設される。
- 1976年 中高6か年完全一貫教育を開始する。
- 2015年 創立70周年を記念して、「イエスの聖心聖堂」が献堂される。

## 校章



キリストの聖心のシンボルであるハートを中心として、4つのばらの花が、これを囲んでいます。ばらの花はキリストの愛を表現し、ハートの十字架はキリストの愛の広さ、深さを表現しています。神に守られ、神と共に生きる人たちの学びの庭「聖園」で、私たちはキリストの愛と慈しみにみちた恵みによって、育まれます。

校章材質：中学校「七宝」 高等学校「いぶし銀」

## 教育目標

神様がいかに全世界の一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にされているかを教えます。神の子として国を越え、文化を越えて互いに理解し合い、人類の平和と福祉のために尽くすことができる女性を育成します。

### 具体的教育目標

1. イエス・キリストの教えと生き方にならって、与えられたすべてに感謝し、祈る心を育てます。
2. 世界的視野に立ち地球家族の一員として、エゴイズムを乗り越え、人を愛し、自分も生きる喜びを感じる女性を育成します。
3. 基礎学力とそれを発展する力を身につけ、創造性に富む思考力と正しい判断力を養う授業を推進します。
4. 世界の人々と協力して生きるために、充実した英語教育と異文化理解を養う教育を推進します。

このような教育に必要な厳しい自己訓練を支えるのは、イエス・キリストの聖心の愛で結ばれた学院という「家庭」のあたたかさです。

# 教育課程

2016年度の教育課程は以下の通りです。

## ■中学校 《週あたりの授業時間数》

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技術・家庭	英語	宗教	HR
1年	5	3	5	3	1.7	1.3	3	2	6	1	1
2年	5	3	5	4	1	1	3	2	6	1	1
3年	5	4	5	4	1	1	3	1	6	1	1

	総合的な学習《年間実施時間数》	●社会	●英語
1年	70	1年…地理、2年…歴史、3年…公民	各学年、分級による英会話授業（週1時間）を含みます。
2年	70		英会話はネイティブが指導します。
3年	70	●総合的な学習	週の時間割には設定せず、年間を通じて随時実施いたします。

## ■高等学校

1年		2年		3年	
必修	単位数	必修	選択	必修	選択
国語総合	4	現代文B	【選択A】	現代文B	【選択E】
世界史A	2	古典A	数学B	現代社会	世界史特講
日本史A	2	数学II	リーディング	体育	日本史特講
数学I	3	体育	美術I	音楽I	物理
数学A	2	保健	書道I	コミュニケーション英語III	生物
物理基礎	2	音楽I	食生活基礎	英語表現II	化学特講
化学基礎	2	コミュニケーション英語II	服飾・手芸基礎	宗教	英語総合
生物基礎	2	英語表現II		総合的な学習	
コミュニケーション英語I	3	社会と情報	【選択B】	特別活動(LHR)	【選択F】
英語表現I	2	宗教	国語特講		数学特講γ
体育	2	総合的な学習	地理B	選択	数学特講δ
保健	1	特別活動(LHR)	倫理・政治経済	【選択A】	音楽総合
音楽I	1		数学特講α	古文特講	美術総合
家庭基礎	2			古文・漢文特講	書道総合
宗教IV	1		【選択C】	数学III	英語研究
総合的な学習	1		世界史B	【選択B】	服飾・手芸発展
特別活動(LHR)	1		日本史B	数学III	食生活総合
			化学	英語総合	
			英語特講		
			【選択D】	【選択C】	
			物理	現代文特講	
			生物	地理B	
			英語特講	倫理・政治経済	
				数学特講β	
				【選択D】	
				世界史B	
				日本史B	
				化学	
				物理特講	
				生物特講	
				英語総合	

- 各自の適性・進路（文科系・理科系・芸術系）に応じて、必要な学力を伸ばすように、幅広い選択科目を準備しています。
- 2年の選択科目は、A～Dごとに1つずつ選択します。また、3年の選択科目はA～Fから4つ以上選択します。
- 英語 各学年、習熟度別クラス編成を一部で実施しています。
- 総合的な学習 週の時間割には設定せず、宗教と連携して年間を通じて随時実施いたします。

## 中学校使用教科書 (2016年度)

	1年	出版社	2年	出版社	3年	出版社
国語	伝え合う言葉 中学国語1	教育出版	伝え合う言葉 中学国語2	教育出版	伝え合う言葉 中学国語3	教育出版
	中学書写	教育出版	中学書写一・二・三年	光村図書	中学書写一・二・三年	光村図書
社会	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	帝国書院	新中学校歴史 日本の歴史と世界	清水書院	中学 公民 日本の社会と世界	清水書院
	中学校社会科地図	帝国書院				
数学	中学数学1	教育出版	中学数学2	教育出版	中学数学3	教育出版
理科	未来へひろがるサイエンス1	啓林館	未来へひろがるサイエンス2	啓林館	未来へひろがるサイエンス3	啓林館
音楽	中学生の音楽1	教育芸術社	中学生の音楽2・3上	教育芸術社	中学生の音楽2・3下	教育芸術社
	中学生の器楽	教育芸術社	中学生の器楽	教育芸術社	中学生の器楽	教育芸術社
美術	美術1	光村図書	美術2・3	光村図書	美術2・3上 生活の中に生きる美術	日本文教出版
					美術2・3下 社会に広がる美術	日本文教出版
保体	新・中学保健体育	学習研究社	中学保健体育	学習研究社	中学保健体育	学習研究社
家庭	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍
	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍
英語	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1	三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 2	三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 3	三省堂

## 日課

	火曜日		水曜日		月・木・金曜日
登校	7:30～8:20	登校	7:30～8:20	登校	7:30～8:20
朝礼	8:25～8:35	朝礼	8:25～8:35	朝礼	8:25～8:35
第1校時	8:40～9:30	第1校時	8:40～9:30	第1校時	8:40～9:30
第2校時	9:40～10:30	第2校時	9:40～10:30	第2校時	9:40～10:30
第3校時	10:40～11:30	第3校時	10:40～11:30	第3校時	10:40～11:30
第4校時	11:40～12:30	第4校時	11:40～12:30	第4校時	11:40～12:30
昼食	12:30～1:10	昼食	12:30～1:10	昼食	12:30～1:10
第5校時	1:10～2:00	第5校時	1:10～2:00	第5校時	1:10～2:00
第6校時	2:10～3:00	第6校時	2:10～3:00	第6校時	2:10～3:00
LHR	3:10～4:00	第7校時	3:10～4:00	清掃	3:10～3:30
終礼	4:00～4:10 (3:40～)	終礼	4:00～4:10	終礼	3:30～3:40
一般最終下校	4:20	一般最終下校	4:20	一般最終下校	4:20
居残り最終下校	5:30 (冬季5:00)	居残り最終下校	5:30 (冬季5:00)	居残り最終下校	5:30 (冬季5:00)

	中学	高校
教室朝礼	月・木曜日	火・金曜日
講堂朝礼	火・金曜日	月・木曜日
聖書朝礼	隔週水曜日	隔週水曜日

※聖書朝礼とは、生徒による聖書朗読を中心とした講堂での朝礼です。

## 国際教育

### ■高1カナダ研修

2000年からスタートした海外研修も17年目を迎えました。カナダ研修は、高校1年生の希望者を対象とし、7月下旬から2週間、カナダ、オンタリオ州ウィンザー市で実施しています。一人一家庭にホームステイしながら英語研修、ボランティア、地元の高校生との文化・スポーツ交流などを体験するものです。五大湖を始めとし、自然に恵まれた環境を活かした、ポイントピーリー国立公園でのエコツアー、ナイアガラ滝への一日研修なども含まれています。毎年、学年の約半数が参加し、全日程、聖園女学院の教員が引率します。ウィンザー市は藤沢市と姉妹都市で、両市とも聖園女学院の研修をサポートしてくださっています。事前・事後の研修を含め費用は約55万円です。研修を通し、グローバル人材の育成を目指しています。

### ■中3ニュージーランド中期留学

2014年度から中学3年生を対象としたニュージーランド中期留学プログラムがスタートしました。期間は1月中旬から3月末までの2ヵ月半です。ニュージーランドでの第一学期にあたります。現地での通学は、聖園女学院への通学として扱われます。国内最大都市オークランドでホームステイをしながら、最初の2週間は市街の語学学校に通い、その後現地のカトリック女子校に通学します。参加希望者には作文、面接の他、英検準2級レベル以上、という条件が課せられます。2015年度は18名が参加しました。生徒は5つの現地校（Baradene, St Mary's, Carmel, St Dominic's, Marist）に分かれ、英語力の向上は勿論ですが、異文化体験、精神面での自立を目指します。2ヵ月半日本を離れるという不安を、自ら克服することもこの留学の目的の一つです。滞在中は現地スタッフが常駐し、聖園女学院に報告書を送ってくれます。また適宜生徒の相談にのり、必要に応じて聖園女学院と連絡を取り合います。3月末に帰国した生徒たちは、お世話になった方々への感謝と、目標を達成した自信を携え、高校生活に入りました。英語の授業だけでなく、様々な場面でリーダーシップをとってくれることが期待されています。費用は約100万円（飛行機代、保険料等は別）です。

## 2016年度 学校行事予定

4月～8月を前期、9月～3月を後期とする2期制を実施するという観点を第一に考え、生徒の学力的知識の向上と感動体験の

4月

- 始業式
- 入学式  
新しいお友達をたくさん作ろう！
- 中学1年特別時間割  
新しい学校生活に慣れるためにクラス・学年指導・下校指導・進路ガイダンスなどを行います。
- AFS留学相談会
- 聖園後援会総会・学年保護者会  
担任の先生とゆっくり会うことができます。
- 定期健康診断
- 校内生徒研修

5月

- 高校3年記述模擬試験
- 高校1年・2年TPW
- 中学2年・3年学力推移調査
- ニュージーランド中期留学説明会
- 中学1年・2年  
プロジェクトアドベンチャー研修
- 高校1年カナダ研修説明会
- 中学3年京都・奈良現地研修  
京都では班別自主研修をします。
- 中学2年理科校外学習
- 中学1年校内研修  
様々なプログラムを体験し、聖園生としての第一歩を踏み出します。
- 前期中間試験
- 中学生進路特別講座
- 創立記念日（30日）

6月

- 中学3年学年保護者会
- 高校3年マーク模擬試験
- 高校1年古典芸能鑑賞  
国立劇場に足を運び、日本の古典芸能を鑑賞します。
- イエズスの聖心のミサ  
中1生にとっては初めての御ミサです。
- 高校1年カナダ事前研修
- 球技大会  
学年、クラスを越えて盛り上がるイベントです。
- 全校授業参観  
日頃の授業の様子も気になるころだと思います。ゆっくりご参観いただけます。
- 防災訓練・防災会議

10月

- 高校1年街頭募金
- 校内共同募金
- 高校1年・中学3年学年保護者会
- 後期第1中間試験
- 中学生学力推移調査
- 高校3年記述模擬試験
- 高校2年平戸・長崎現地研修  
日本におけるカトリックの歴史と平和について学びます。
- 高校進学面接（中学3年）
- 中学2年校外学習

11月

- 中学1年理科校外学習
- 高校1年・2年記述模擬試験
- 中学1年・2年学年保護者会
- 追悼ミサ
- 全校授業参観
- 中学3年校外学習
- 全校芸術鑑賞教室
- 高校2年学年保護者会
- 高校3年マーク模擬試験

12月

- 後期第2中間試験
- 高校3年卒業認定試験
- 歳末助け合い募金
- クリスマスキャロル
- クリスマススタプロ  
舞台を絵画に見立てて行う聖劇です。
- クリスマス・ミサ
- ニュージーランド中期留学説明会
- 冬期補習・講習
- 高校3年センター特別模擬試験

《現地校について》

- ・先生方はいつも私たち留学生のことを気にかけてくださった。難しい課題などはより簡単なものを代わりに出してくれ、とても親切でした。
- ・ハウスに分かれて水泳や綱引きなどのイベントがありました。休日には現地の友達の家へ泊まりに行きました。
- ・数学では証明を英語で説明できるよう、また理科では単語調べを頑張りました。自分から簡単な質問をするのにも勇気が必要でした。
- ・同じクラスの他の国の留学生と話せたのは楽しかったです。

《ホストファミリーについて》

- ・ファミリーは皆さん本当に良い方たちでした。ホストシスター、ブラザーとは歳が近く、いつも賑やかでした。中国人やタイ人の留学生もいて、英語を使う機会が多く、また良い友情関係を築くことができました。
- ・夕食はほとんど毎日家族全員で食べていたため、その日あったことを皆で共有し合うことができたので、夕食が楽しみでした。
- ・ホストシスター達と同じように接してくれて、本当の家族のようでした。乗馬や買い物なども楽しみました。
- ・よく話しかけてくださった。マザーは現地校の理科の先生だったので、ニュージーランドの地形や歴史をよく話してくれました。スーパーへ連れていってもらい、チョコレートを毎回買っていただいた。キャンプなども体験しました。

《先輩へのアドバイス》

- ・最初のうちは言葉の壁や生活様式の違いなどを感じて不安になることもあるかもしれませんが、いつも笑顔で心がけ、自分にできることはお手伝いし、ホストファミリーとの関係を締め、後悔しないよう一日一日を価値あるものにしてください。
- ・留学すると英語のレベルが上がるだけではなく、文化に触れて、ニュージーランドと日本の文化の違いや良い点を発見できます。また、自立し、自分で考えて行動することで、物事を様々な視点で見られるようになり、今まで気づかなかったことに目配りができるようになると思います。
- ・最初の方はホームシックや、家族との会話で大変な時も多くありましたが、だんだん慣れてきて、少しずつ聞き取れる自分が嬉しくなり、最後には悩むことがなくなるくらい楽しく過ごせるようになるので、留学を考えている場合は頑張ってください。
- ・心配しすぎなくて大丈夫だと思います。行ってみて実際に何でも体験するのが大事だと思います。英語力だけでなく、人としても大きくなれる良い機会なので留学は本当に良いと思います。
- ・迷っているなら絶対行った方がよいです。必ず得るものがあります。でも得られるものの大きさは自分次第です。応援しています。

おります。「授業の充実」、「有効的な時間の確保」  
充実による心の成長を目指しています。

7月

- 前期期末試験
- 高校1年カナダ研修最終説明会
- 高校3年勉強合宿  
受験生が本番に合わせてリズム作りをします。
- 終業式 (21日)
- ニュージーランド中期留学説明会
- 保護者面談  
前期を振り返り、保護者と担任で面談をします。
- 夏期補習・講習・特別講座  
前期の学習結果をもとに補習を行います。また、希望者には講習を行います。
- 高校1年カナダ研修 (希望者)  
ホームステイをしながら、カナダのスタディーセンターへ通学します。

8月

- 夏期補習・講習・特別講座
- 部活動合宿 (校外)
- ニュージーランド中期留学事前面談
- ボランティア
- 中学・高校練成会  
神父様やシスターと共に様々な発見をすることができます。
- 登校日 (25日)

9月

- 静修のミサ
- 高校1年カナダ事後研修
- 聖園祭 (17日・18日 予備日19日)  
聖園の一大イベントです。生徒会が中心となって運営しています。
- 高校3年マーク模擬試験

聖園では、  
クリスマスのミサや  
キャンドルサービス、  
奉仕活動などの  
宗教行事を中心に  
もりだくさんの行事が  
とり行われます。

1月

- 冬期補習・講習
- 高校3年センター特別模擬試験
- 授業開始 (10日)
- 高校3年センター直前講習
- 中学3年ニュージーランド中期留学 (希望者)  
1月中旬から3月末までニュージーランド・オークランド市内のカトリック女子校へ通学します。
- 高校2年センター同日体験模擬試験
- 中学3年・高校2年英検
- 高校1年・2年記述模擬試験
- TPW発表

2月

- 中学入試  
日時、詳細についてはP.16~をご覧ください。
- TPW発表
- 高校1年・2年センター対策模擬試験
- 中学3年スタディサポート
- 中学1年・2年学力推移調査
- 卒業ミサ

3月

- 卒業式
- 学年末進級試験
- 受験進路体験談
- 生徒総会  
1年間の委員会活動の報告などを行います。
- 修了式 (21日)
- 春期補習・講習



# 教科外活動

## ■部活動一覧 (2016年3月現在)

	活動日	部員数(中・高)	顧問人数	コーチ数
茶道	月・木	28 (15・13)	1	1
美術	月・火・木	15 (10・5)	1	
演劇	月・火・木	22 (13・9)	1	
軽音楽	月・火・水・木・金	21 (10・11)	2	
コーラス	火・木	11 (7・4)	1	
科学	火・木	14 (6・8)	1	
書道	月・水	19 (10・9)	1	1
手芸	月・火	27 (11・16)	1	
ソフトボール	月・火・水・金・土	14 (7・7)	3	
バドミントン	月・火・木・金	53 (35・18)	3	1
バレーボール	月・水・木・土	34 (27・7)	3	1
テニス	月・水・木・金・土	48 (25・23)	4	1
バスケットボール	火・水・木・金・土	17 (13・4)	2	
弓道	月・木・金・土	72 (47・25)	4	1
剣道	火・水・金	16 (13・3)	3	1
ダンス	月・水・木	37 (26・11)	3	1
陸上競技	月・火・木・金・土	24 (15・9)	2	
合計		472 (290・182)		
聖歌隊	水	51 (20・31)	1	
ハンドベルクワイア	金	37 (16・21)	2	

※中学1年生は中間試験後(6月)から入部できます。  
 ※部員数は高校3年生を除きます。

## ■宗教研究活動

- 【信者】信者の集い  
 【希望者】セシリア会・聖歌隊・ハンドベルクワイア  
 クリスマスの集い  
 ※部活動加入者も積極的に参加しています。  
 ※聖歌隊は社会福祉施設などへ演奏にいきます。

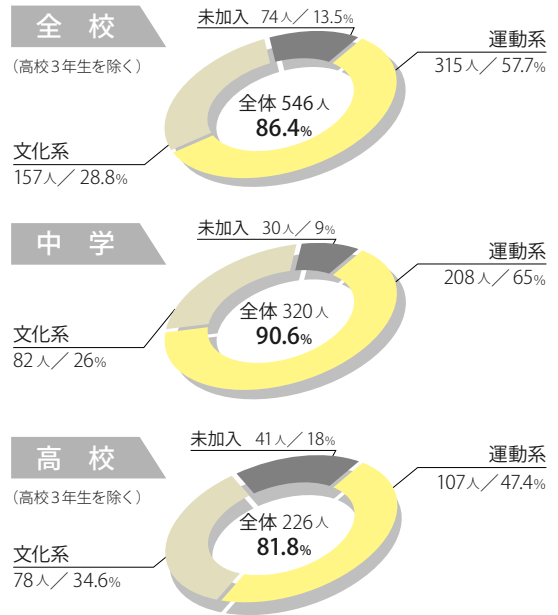
## ■ボランティア活動

- 共同募金  
 毎年、秋に藤沢駅周辺で高校1年生が「赤い羽根共同募金」に協力させていただいております。同日に婦人団体や福祉団体も実施しており、生徒達も大人と共通のボランティア活動をすることで社会性を高めています。同時に全校生徒の校内募金も行っております。
- 聖園子供の家ボランティア活動  
 年間を通じて希望する生徒に、学校隣接の施設「聖園子供の家」の子供たちと共に過ごし、体験を分かち合う事を目的としたもので、子供たちと一緒に遊ぶことによって奉仕の喜びを経験させていただいております。
- ベルマーク  
 学級委員を中心に全校生徒でベルマーク回収を実施しています。年間で1万点以上集まります。国内外の被災地学校の支援に協力しています。

## ■保護者(希望者)の活動

- 聖書研究会  
 〈父親〉土曜日 月1回 年8回及び1回宿泊  
 〈母親〉火・水・木・金・土 年間15~20回くらい  
 [生き甲斐の心理学](カウンセリング)勉強会 月曜日 年間13回くらい

## ■部活動加入状況 (2016年3月現在)



※部活動未加入者の多くは聖歌隊・ハンドベルで活動しています。

## ■委員会活動

- |        |        |         |
|--------|--------|---------|
| 生徒会総務局 | 代議員会   | 学級委員会   |
| 広報委員会  | 図書委員会  | 美化委員会   |
| 保健委員会  | 放送委員会  | 球技大会委員会 |
| 聖園祭委員会 | 部活動委員会 | 選挙管理委員会 |

- 地域清掃  
 平成18年度より、藤沢本町駅周辺の清掃を地域自治会の方々と協力しながら行っております。生徒の奉仕の心を育てるとともに、地域あつての学校であることを自覚し、登下校で使用させていただいている場を自分たちで清掃することで、地域に貢献していきたいと考えております。
- 各福祉団体への寄付  
 聖園祭での純益金や歳末助け合い募金を毎年、カリタスジャパンなど国内外の約30団体に寄付させていただいております。
- 震災募金  
 随時実施。
- あしなが学生募金  
 生徒会の総務局を中心に、春と秋に藤沢駅周辺で事務局スタッフの方と一緒に参加しています。“遺児の現状”を知っていただくために、募金の呼びかけと共に、資料を配ります。

## 《ボランティア活動》

- テレサ会 [聖園ベビーホーム・聖園子供の家での掃除・裁縫・保育援助]  
 制服ボランティア [制服の管理・貸し出し]  
 マリア会 [路上生活者対象の食事作り 月1回]

## 主な取り組み

### ■進路指導の取り組み

「いつでも、どこでも、誰とでも」チームを組むための大切な手段に、語学・数学・教養があり、感性・知識・経験があります。聖園で学ぶ6年間、すべての勉強は、いつでも、どこでも、誰とでもチームを組んで、世界を、地元を豊かにするためのものでもあるのです。

#### 聖園卒業

「いつでも、どこでも、誰とでも」チームを組んでプロジェクトを成功させ、世界を、地元を、豊かにする人生のスタート！

#### TEAM PROJECT WORK

中学1年生から高校2年生まで、全員が1年かけて取り組むチームプロジェクトです。チームビルディングに始まり、チームディスカッションを経て、チームプレゼンテーションへと向かいます。最後は外国語と日本語、スライドとハンドアウトを駆使します。2015年度は、高校1年生が企業賞を獲得しました。

#### SCIENCE COMMUNICATION PROGRAM

中学1年生と中学2年生の全員が取り組むペアワークです。互いにPDCAを繰り返しながら、プログラムを組んで、ロボットを自律行動させます。同じプログラムを組んでもロボットの部品の摩耗度で動きに違いがあるので、2人のコミュニケーションが大切になります。このペアワークを経て、チームプロジェクトに挑戦します。

#### 聖園入学

「いつでも、どこでも、誰とでも」チームを組むセンスと力を磨く6年間のスタート！

### ■補習・講習・自習の取り組み

長期休業を利用して、補習・講習の設定と自習環境の整備に取り組んでいます。補習では授業内容の定着を図り、基礎力を養成します。講習では、発展的な内容や教科横断型の内容などに取り組みます。また、自学自習の習慣を身につけられるように、自習会場を用意しています。2015年度は補習・講習あわせて、年間で280講座実施いたしました。

### ■Misono English Academy

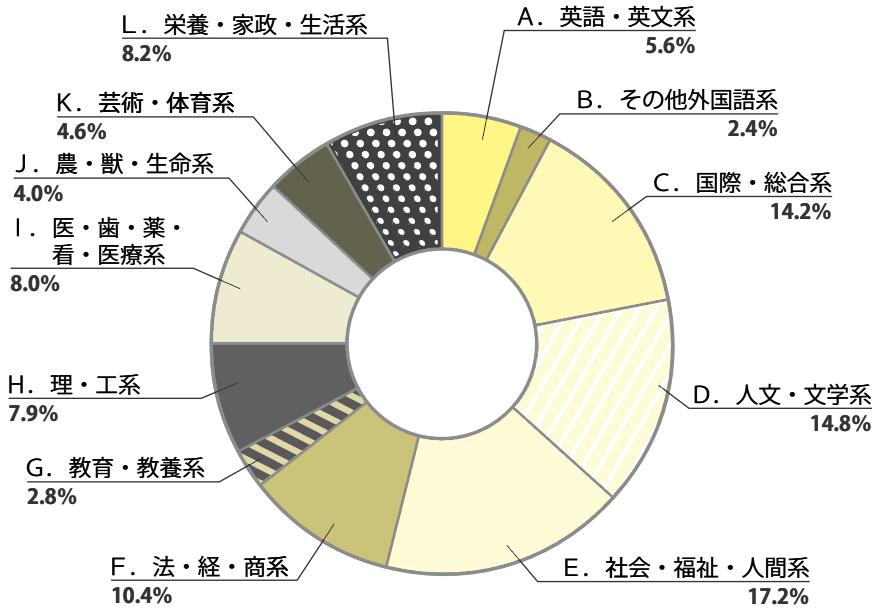
2016年度から開講したプログラムです。昼休みや放課後、ネイティブの英語教員と歌やゲームなどを楽しみながら、リスニングやスピーキングの力をつける部屋を作りました。英語の絵本や聖書を読む時間もあります。部活とも両立でき、グループプレッスンが中心ですが、希望により個人指導もおこないます。

## 2015年度 指定校推薦状況 《主な大学》

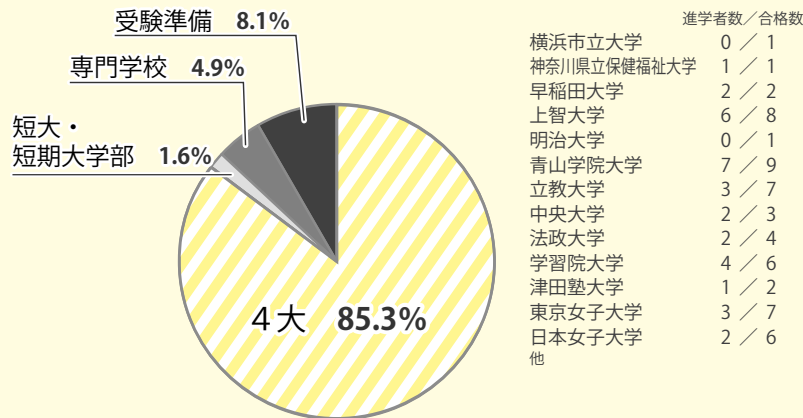
大学名	学部	募集人数
上智大学	理工学部	1名
	全学部（カトリック高等学校対象特別入試枠）	計3名
青山学院大学	経済学部・経営学部・文学部・教育人間科学部	計5名
立教大学	理学部	1名
学習院大学	文学部	1名
成城大学	経済学部	1名
明治学院大学	経済学部・法学部・社会学部・文学部・国際学部	計5名
昭和大学	薬学部	1名
昭和薬科大学	薬学部	1名
東洋大学	国際地域学部	1名
日本大学	生物資源学部・国際関係学部	計3名

その他、指定校推薦は多数あり

# 大学合格実績《2011～2016》 現役のみ〔6年間の総卒業生数713名〕



## 2016年3月卒業生（123名）進路状況



## 国公立大学 31名

お茶の水女子大学	2
筑波大学	1
東京外国語大学	2
東京学芸大学	1
東京藝術大学	1
東京海洋大学	1
横浜国立大学	1
首都大学東京	6
横浜国立大学	5
神奈川県立保健福祉大学	6
山形・北見・青森・福岡	5

## B. 外国語／外国語文学 39名

東京外国語大学	1
上智大学	9
青山学院大学	2
立教大学	1
中央大学	4
学習院大学	2
明治学院大学	5
成城大学	1

## F. 法・経・商 165名

首都大学東京	1
慶應義塾大学	6
早稲田大学	3
上智大学	12
明治大学	4
青山学院大学	15
立教大学	7
中央大学	4

## J. 農・獣・生命 65名

東京海洋大学	1
明治大学	5
立教大学	1
北里大学	3
東京薬科大学	5
東京農業大学	8
日本大学	15
法政大学	2

## K. 芸術・体育 74名

東京藝術大学	1
日本大学 芸術学部	1
東京造形大学	3
武蔵野美術大学	2
多摩美術大学	9
桐朋学園大学	1
順天堂大学	2
日本体育大学	1

## L. 栄養・家政・生活 133名

県立保健福祉大学	2
日本女子大学	8
東京家政大学	14
実践女子大学	7
大妻女子大学	7
昭和女子大学	15
共立女子大学	5
鎌倉女子大学	10

難関私立大学	304名	主要私立大学	326名
早稲田大学	22	成蹊大学	8
慶應義塾大学	16	成城大学	24
上智大学	51	明治学院大学	86
明治大学	24	國學院大學	24
青山学院大学	57	日本大学	48
立教大学	59	東洋大学	17
中央大学	19	駒沢大学	17
法政大学	28	専修大学	20
学習院大学	20	津田塾大学	8
東京理科大学	4	東京女子大学	23
同志社大学・立命館大学	5	日本女子大学	51

## ■系統別主要合格先

A. 英語・英文	91名
上智大学	5
青山学院大学	6
学習院大学	1
成蹊大学	2
明治学院大学	14
津田塾大学	3
東京女子大学	2
日本女子大学	8

C. 国際・総合・学際	229名
東京外国語大学	1
横浜国立大学	3
早稲田大学	10
上智大学	5
明治大学	4
青山学院大学	6
立教大学	4
中央大学	4

D. 人文・文学	240名
お茶の水女子大学	1
慶應義塾大学	8
早稲田大学	5
上智大学	10
明治大学	6
青山学院大学	12
立教大学	15
中央大学	4

E. 社会・福祉・人間	278名
お茶の水女子大学	1
早稲田大学	1
上智大学	3
明治大学	5
青山学院大学	4
立教大学	16
法政大学	12
学習院大学	1

G. 教育・教養	46名
東京学芸大学	1
横浜国立大学	1
首都大学東京	2
早稲田大学	3
上智大学	2
青山学院大学	8
立教大学	1
東京女子大学	2

H. 理・工	128名
横浜市立大学	1
首都大学東京	1
山形大学	1
北見工業大学	2
上智大学	4
東京理科大学	4
青山学院大学	3
立教大学	10

I. 医・歯・薬・看・医療	130名
筑波大学	1
首都大学東京	2
神奈川県立保健福祉大学	4
聖路加国際大学	1
昭和大学	7
北里大学	8
昭和薬科大学	3
東京薬科大学	4

## ✍️ 最近の進路状況

この春、第65代目の聖園生が巣立ち、聖園での学びをもとに、それぞれの使命を果たすべく、上記のように、様々なジャンルへの進学を決めていきました。近年の進学先・合格先の特徴には、次の3点があげられます。

### Point 1 理工系・医療系への進学・合格が増加

カリキュラムの進化、講習・補習の拡充もあって、理工系・医療系の進学者が、この10年で15%から32%に倍増しています。生命や文明など、人類の本質や土台に、自らの進む路を定める生徒が増えています。

### Point 2 国公立・早慶上智への進学・合格

この6年間の合格者が120人。以前の6年間で71人ですから、約1.7倍になりました。より専門的な設備、世界とのつながりが豊富な環境を求める生徒が増えています。

### Point 3 研究内容や将来性を重視する生徒の増加

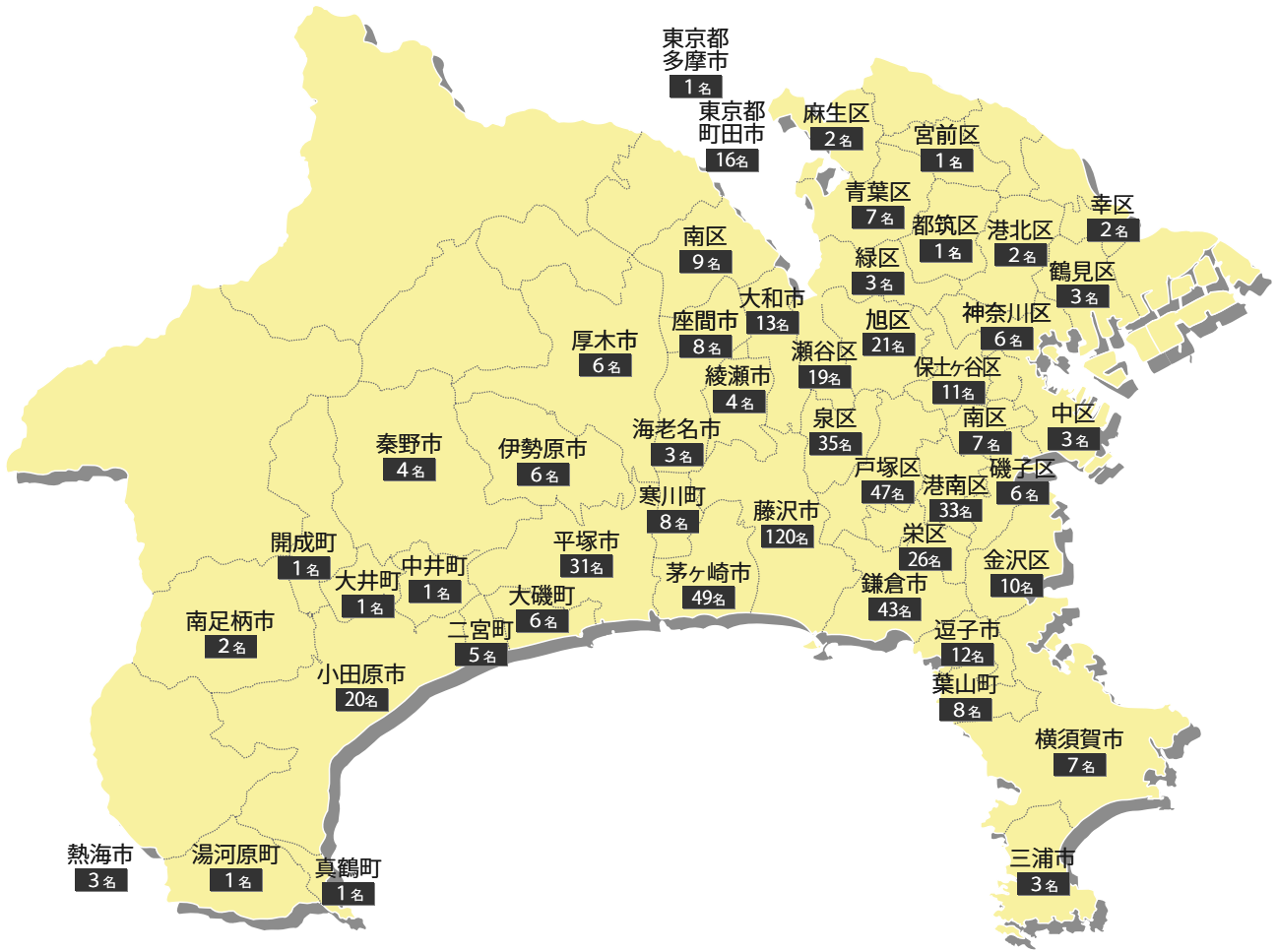
知識や知恵、技術や法則などの本質を見極める生徒が増えてきたため、研究内容によっては、教授陣や研究室、海外大学との連携や産学連携の充実した大学への進学が増えています。

近年の特徴は、拡充が進むカリキュラム、豊富な補習・講習・模試、整備が進む自習環境、度重なる進路考察などを、生徒一人一人が上手に活用した結果です。聖園生は、それぞれの取り組みを組み合わせ、豊かに実らせていくプロセスを作り上げていきます。数字や説明の背景にある、聖園生の成長物語を感じていただけましたら、幸いです。

# 2016年度 入試結果

		1次 (2/1午前)		2次 (2/1午後)	3次 (2/2午前)		4次 (2/2午後)	合計
試験科目		2科	4科	2科	2科	4科	2科	
募集定員		30		25	20		35	110
志願者		42	55	144	39	69	174	523
		97			108			
形式倍率		3.2		5.8	5.4		5.0	
受験者		40	48	112	26	39	81	346
		88			65			
合格者		11	24	43	7	16	46	147
		35			23			
4科志願合格者のうち2科判定合格			17			10		
4科志願合格者のうち4科判定合格			7			6		
実質倍率		2.5		2.6	2.8		1.8	
受験者平均点		2科受験 200点満点	4科受験 300点満点	2科受験 200点満点	2科受験 200点満点	4科受験 300点満点	2科受験 200点満点	
		126.4	191.7	119.7	116.5	176.9	121.9	
合格最低点		2科判定	4科判定	132/200	2科判定	4科判定	119/200	
		144/200	190/300		129/200	180/300		
国語	合格者 最低点 / 受験者 平均点	53 / 62.1		47 / 58.4	48 / 59.0		53 / 63.3	
算数	合格者 最低点 / 受験者 平均点	60 / 64.4		59 / 61.3	45 / 57.5		40 / 58.6	
社会	合格者 最低点 / 受験者 平均点	23 / 32.2			23 / 30.8			
理科	合格者 最低点 / 受験者 平均点	25 / 30.5			24 / 27.3			

# 地域別生徒数



	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
藤沢市	14	20	23	26	19	18	120
中井町				1			1
湯河原町			1				1
真鶴町	1						1
大井町			1				1
開成町		1					1
南足柄市	1	1					2
厚木市			3	1	2		6
綾瀬市	1		1	1	1		4
伊勢原市	2	1	2			1	6
海老名市		1	2				3
大磯町	1		2	1	1	1	6
小田原市	1	7	1	3	5	3	20
鎌倉市	6	9	7	4	13	4	43
川崎市	麻生区				2		2
	幸区				1	1	2
	宮前区			1			1
相模原市	1	2	3		2	1	9
座間市	1	2	2	1	2		8
寒川町		3	2			3	8
逗子市	4	2	2	2		2	12
茅ヶ崎市	7	7	9	8	12	6	49
二宮町	1	1	3				5
秦野市		1	1	1		1	4
葉山町		1		3	2	2	8
平塚市	5	5	4	4	5	8	31
三浦市	1		1		1		3
大和市	2	2		2	2	5	13

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
横須賀市	1	1	2		1	2	7
横浜市	青葉区		2	2	1	1	7
	旭区	1	1	8	1	4	21
	泉区	4	5	5	6	9	35
	磯子区		2	1	1		6
	神奈川区	2	1		1	1	6
	金沢区	2		1	1	5	10
	港南区	2	5	6	6	8	33
	港北区			1			2
	栄区	7	5		7	1	26
	瀬谷区	4	3	4	5	3	19
	鶴見区				3		3
	戸塚区	7	3	6	10	9	47
	中区	1		1			3
	保土ヶ谷区		1	2	3	3	11
緑区	1			1	1	3	
南区	3		1	2		7	
都筑区						1	1
静岡県					1		3
東京都	熱海市	1		1			3
	多摩市					1	1
町田市	4	1	4	4		3	16

Q グループ面接はどのようなやり方ですか。	A 複数の面接官と受験生3人のグループ面接で、約15分です。
Q 面接ではおもにどのようなことを聞かれるのですか。	A 志望理由、学校での様子、将来の希望等です。
Q 通知表(あゆみ)のコピーは必要ですか。	A 必要ありません。
Q 複数回受験をすると有利ですか。	A 複数回受験すると点数を何点か上積みするということはありませんが、繰上時に考慮されます。
Q 片親の場合、入学に不利になりますか。	A まったく関係ありません。本人の実力次第です。
Q クラス替えは毎年ありますか。	A 毎年あります。
Q 授業は学力別ですか。	A 教科によっては学力別に授業を行うこともあります。
Q テストは何回ありますか。結果は張り出されるのですか。	A 定期テスト5回、実力テスト3回、その他教科によって小テストがあります。教科の内容によっては、結果を公表しています。
Q 補習・講習はありますか。	A 各教科必要に応じて、朝や放課後、土曜日などに行っています。夏・冬・春の長期休業中も数多くの補習・講習を行っています。
Q 英語は何も勉強していませんが、中学に入ってから大丈夫でしょうか。	A 最初から始めますので、まったく心配ありません。
Q 英語のクラス分けはどのようになっていますか。	A 各学年によって異なりますが、中学生の英会話は3学年とも分級で授業を行っています。
Q 外国人の先生はいますか。	A ネイティブの専任が2名、講師が1名います。
Q 成績は何段階評価ですか。	A 中学の通知表の評価は10点法で行います。高校は5段階評価です。
Q どのような大学から指定校推薦の募集がありますか。	A 数多くの大学から指定を受けております。詳細はP.9をご覧ください。
Q 通学時間はどのくらいですか。また、朝早い生徒は何時に家を出ますか。	A 遠い生徒で2時間、平均的には1時間くらいです。朝早い生徒で6時00分に家を出ます。
Q 下校時刻は何時ですか。	A 放課後に活動がない生徒は、4時20分までに下校します。活動がある生徒は、冬は5時、夏は5時30分が最終下校時刻です。ただし、高校3年生は、6時まで図書館で自習することができます。

Q 給食ですか、お弁当ですか。	A お弁当です。食堂はありませんが、パン・おにぎり・お弁当を販売しています。その他、パンや飲み物の自動販売機もあります。
Q 土曜日はお休みですか。	A はい。ただし、学校行事・補習・講習や部活動などを行っています。
Q 校内での安全対策はどのようになっていますか。	A 防犯カメラを18台設置し、1ヶ所で集中警備をしています。また2ヶ所の警備室と常駐警備員を3名配し校内安全管理に務めています。各教室は職員室と内線電話でつながっており、緊急時の連絡が迅速にできます。AED（自動体外式除細動器）を4台設置しています。また、保健棟にはプラズマクラスター清浄機付の空調設備が完備しています。
Q どのような防災対策がありますか。	A 地区防災計画の拠点である善行市民センターと連携した防災対策を行っています。生徒用には3日分の非常食が常備されており、マリアホールは藤沢市の地震災害時の避難施設に指定されています。また、毎年全校防災訓練を行っており、緊急連絡には一斉配信を利用するなど、万全の対策で生徒の安全確保に努めています。
Q マリアホール(文化・体育施設)はどのような施設ですか。	A バスケットボールコート2面が取れる体育フロアと小体育室、パソコンルーム、ラウンジ、更衣室、シャワーを備えています。
Q 奨学金制度はありますか。	A あります。中学2年生以上を対象に学内奨学金制度があります。その他、高校生は、公的な奨学金制度があります。詳細はP.21をご覧ください。
Q 教職員の構成はどうなっていますか。	A 教員は専任が男子19名、女子32名（内シスター3名）、講師は男子1名、女子10名です。事務職員は、事務長のシスター1名と、他13名です。教職員総数は76名になります。
Q カトリックとは、どういう意味ですか。	A 「いつでも、どこでも、みんなの」という意味です。
Q キリスト教の信徒ではないのですが、入試に不利ですか。	A 信徒であるなしは、合否にまったく関係ありません。
Q 入学したら、キリスト教の信徒にならなければいけないのですか。また、日曜日に教会に行かなければならないのですか。	A どちらも本人の自由意志です。
Q お祈りする場所がありますか。	A 2015年秋に木のぬくもりのあるイエスの聖心（みこころ）聖堂が完成しました。木の香りと暖かい日差しに包まれて、心静かに祈ることができます。また、卒業生の成人のミサが毎年行われます。



# 2017年度 募集要項

※P18・P19もご参照ください。表の月日は全て2017年です。

1. 筆記試験 日 程	1 次 2月1日(水) 午前	2 次 2月1日(水) 午後
2. 募集定員	25名	20名
3. 試験内容	筆記試験・面接	
4. 出願資格	2017年3月 小学校卒業見込みの女子	
5. 出願期間	○1/8(日)～1/31(火) 1/8と平日 9:00～15:00 土曜日・日曜日・祝日 9:00～12:00 ※ただし1/15(日)・1/29(日)を除く	
6. 出願手続 受 験 料	本学院管理棟事務受付にて(ただし1/8(日)午前は本学院講堂・7:00から整理券を講堂でお渡しします) ○提出書類 入学志願書・受験票・写真票・領収書(本学院指定) ○受 験 料 2万円(複数回出願する場合は、2回目以降は各1万円) 一度納付された受験料及び、提出された書類はお返しできません。	
7. 面接日時	○1/21(土)の午前、または1/22(日)の午前、または筆記試験終了後 ※1/21・1/22の面接時刻は出願時にお知らせいたします。	
8. 筆記試験 科 目	2科(国語・算数) ————— 選択 4科(国語・算数・社会・理科)	2科(国語・算数)
9. 集合時間 / 場 所	8:00までに講堂で受付を済ませてください。	15:20までに講堂で受付を済ませてください。
10. 筆記試験 時間/配点	国語 8:20～ 9:10 算数 9:25～10:15 社会 10:30～11:00 理科 11:10～11:40 国語・算数(各100点満点/50分) 社会・理科(各50点満点/30分)	国語 15:40～16:30 算数 16:45～17:35 国語・算数(各100点満点/50分)
11. 合格発表	○当日 15:00～15:30 本学院図書館前及びホームページにて受験番号で発表します。 ※電話などによる問い合わせには応じられません。 ※事情により発表時間が多少前後することがあります。	○当日 21:00～21:30 ホームページにて受験番号で発表します。 ○2/2(木) 9:00～9:30 本学院図書館前にて受験番号で発表します。
12. 合格書類 交 付	○2/1(水) 15:00～15:30(本学院図書館) ○2/2(木)～4(土) 9:00～9:30(本学院図書館) ○2/2(木)～4(土) 9:30～15:00(本学院事務室) ○2/5(日) 9:00～15:00(本学院事務室) ○2/6(月) 9:00～12:00(本学院事務室)	○2/2(木)～4(土) 9:00～9:30(本学院図書館) ○2/2(木)～4(土) 9:30～15:00(本学院事務室) ○2/5(日) 9:00～15:00(本学院事務室) ○2/6(月) 9:00～12:00(本学院事務室)
	※受験票または領収書をご提示ください。 ※指定の日時に交付書類をお受け取りにならなかった方は、合格辞退となります。	
13. 納 付 金	○入 学 金 20万円 ※一度納付された入学金はお返しできません。 ○施設設備費 20万円は4月納付になります。	
14. 入学手続	合格書類交付と同日時 最終締め切りは2/6(月) 12:00 ※諸書類(交付)・入学金(20万円)・印鑑をご持参ください。 ※入学手続き完了者には、入学承諾書を発行します。	
15. そ の 他	○複数回出願される方も、面接は一度だけとします。 ○手続き締め切り日時に手続きが完了していない場合は、合格辞退となります。 ○新入生オリエンテーション当日に入学許可証が交付されます。	

1. 筆記試験 日 程	3 次 2月2日(木) 午前	4 次 2月2日(木) 午後	総合力テスト 2月3日(金) 午後
2. 募集定員	15名	35名	15名
3. 試験内容	筆記試験・面接		
4. 出願資格	2017年3月 小学校卒業見込みの女子		
5. 出願期間	○1/8(日)～1/31(火) 1/8と平日 9:00～15:00 土曜日・日曜日・祝日 9:00～12:00 ※ただし1/15(日)・1/29(日)を除く		
	○上記に加え、当日 7:30～7:50	○上記に加え、当日 7:30～11:00	○上記に加え 2/2(木)7:30～11:00 当日 7:30～11:00
6. 出願手続 受 験 料	本学院管理棟事務受付にて (ただし1/8(日)午前は本学院講堂・7:00から整理券を講堂でお渡しします) ○提出書類 入学志願書・受験票・写真票・領収書(本学院指定) ○受 験 料 2万円(複数回出願する場合は、2回目以降は各1万円) 一度納付された受験料及び、提出された書類はお返しできません。		
7. 面接日時	○1/21(土)の午前、または1/22(日)の午前、または筆記試験終了後 ※1/21・1/22の面接時刻は出願時にお知らせいたします。		
8. 筆記試験 科 目	2科(国語・算数) ———— 選択 4科(国語・算数・社会・理科)	2科(国語・算数)	総合力Ⅰ・総合力Ⅱ
9. 集合時間 ／ 場 所	8:00までに講堂で 受付を済ませてください。	15:20までに講堂で 受付を済ませてください。	15:20までに講堂で 受付を済ませてください。
10. 筆記試験 時間／配点	国語 8:20～9:10 算数 9:25～10:15 社会 10:30～11:00 理科 11:10～11:40 国語・算数(各100点満点/50分) 社会・理科(各50点満点/30分)	国語 15:40～16:30 算数 16:45～17:35 国語・算数(各100点満点/50分)	総合力Ⅰ 15:40～16:20 総合力Ⅱ 16:35～17:15 総合力Ⅰ・総合力Ⅱ(各100点満点/40分) 総合力Ⅰ 横断的な知識を問う 総合力Ⅱ 思考力・判断力・表現力を問う
11. 合格発表	○当日 15:00～15:30 本学院図書館前及びホームページにて 受験番号で発表します。	○当日 21:00～21:30 ホームページにて受験番号で発表 します。 ○2/3(金)9:00～9:30 本学院図書館前にて受験番号で発表 します。	○当日 21:30～22:00 ホームページにて受験番号で発表 します。 ○2/4(土)9:00～9:30 本学院図書館前にて受験番号で発表 します。
	※電話などによる問い合わせには応じられません。 ※事情により発表時間が多少前後することがあります。		
12. 合格書類 交 付	○2/2(木) 15:00～15:30(本学院図書館) ○2/3(金)・4(土)9:00～9:30(本学院図書館) ○2/3(金)・4(土)9:30～15:00(本学院事務室) ○2/5(日)9:00～15:00(本学院事務室) ○2/6(月)9:00～12:00(本学院事務室)	○2/3(金)・4(土)9:00～9:30(本学院図書館) ○2/3(金)・4(土)9:30～15:00(本学院事務室) ○2/5(日)9:00～15:00(本学院事務室) ○2/6(月)9:00～12:00(本学院事務室)	○2/4(土)9:00～9:30(本学院図書館) ○2/4(土)9:30～15:00(本学院事務室) ○2/5(日)9:00～15:00(本学院事務室) ○2/6(月)9:00～12:00(本学院事務室)
	※受験票または領収書をご提示ください。 ※期間内に交付書類をお受け取りにならなかった方は、合格辞退となります。		
13. 納 付 金	○入 学 金 20万円 ※一度納付された入学金はお返しできません。 ○施設設備費 20万円は4月納付になります。		
14. 入学手続	合格書類交付と同日時 最終締め切りは2/6(月)12:00		
	※諸書類(交付)・入学金(20万円)・印鑑をご持参ください。 ※入学手続き完了者には、入学承諾書を発行します。		
15. その他	○複数回出願される方も、面接は一度だけとします。 ○手続き締め切り日時に手続きが完了していない場合は、合格辞退となります。 ○新入生オリエンテーション当日に入学許可証が交付されます。		

## 出願手続

<p>記入上の お願い</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 黒インクまたは青インクでご記入ください。文字の消えるボールペンは使用できません。</li> <li>2. 出願する試験・科目に○印を記入してください。出願後、受験回と科目の変更はできません。</li> <li>3. 志願書内、※印のある「受験番号」欄は、空欄のままにしておいてください。</li> <li>4. 出願手続を済ませ、後日に別次試験の出願手続をなさる場合は、改めて志願書・受験票・写真票・領収書をご提出ください。その際にはすでに決定している受験番号を「受験番号」欄にお書きください。</li> <li>5. 本人・保護者の氏名は、住民票に記載されている文字を楷書で記入してください。</li> <li>6. 保護者が本人と同居していない場合は、受験生本人の住所をお書きください。</li> <li>7. 「緊急時連絡先」は線外（追加）合格のお知らせなどに使用します。自宅以外で、さしつかえない連絡先がありましたら、ご記入ください。</li> <li>8. 「ご家庭から本学院へのメッセージ」欄は受験生の長所・本校志望理由・校内外の活動状況など、ご自由にお書きください。</li> </ol>
<p>受験票</p>	<p>面接・筆記試験・合格書類交付の際に、ご持参ください。</p>
<p>領収書</p>	<p>合格書類交付の際に、受験票の代わりに提示できます。</p>
<p>写真票</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 写真は、脱帽・上半身・正面の写真を使用してください。</li> <li>2. 白黒またはカラーの、最近6ヶ月以内に撮影した写真をお使いください。</li> <li>3. 大きさは、縦が4～5cm、横は3～4cmの写真をお使いください。</li> </ol>

## 面接

<p>詳細と 注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 1月21日(土)午前・22日(日)午前に行います。 日にちは出願時に選べます。</li> <li>2. 面接官2名による受験生3名の15分間のグループ面接を予定しています。(保護者の面接はありません)</li> <li>3. 予定時刻の20分前までに、講堂内の受付に受験票を提示してください。(受験票と領収書は切り離しておいてください)</li> <li>4. 21日・22日の面接予定人数に達しましたら、それ以後の出願の方の面接は筆記試験当日の試験終了後に行います。</li> </ol>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 上履きは不要です。</li> <li>◆ 受験生は「受験番号」と「名前」を言って、イスにお掛けください。</li> <li>◆ やむを得ない事情で、指定の日時の面接を受けることが困難になった場合は、その旨を電話でお申し出ください。筆記試験終了後に行います。</li> <li>◆ 筆記試験当日の面接の人は、面接予定時刻を講堂内に掲示いたします。</li> </ul>

## 筆記試験

### 詳細と 注意事項

1. 受験生の集合時間は1次・3次が8:00、2次・4次・総合力テストが15:20です。集合時間までに受付に受験票を提示してください。
2. 連絡に従って、受験生は受験票・筆記用具（筆箱）・カバンなどを持って、試験会場に移動してください。係がご案内します。上履きを持参してください。
3. 試験中、机の上に置く筆記用具は黒色の芯の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム・長方形の直線定規（本校で用意致します。）だけとします。なお、鉛筆に「合格祈願」などの漢字が書いてあるものは使用できません。
4. 試験会場でティッシュペーパーを使用する場合は、無地を使用してください。
5. 試験中は、携帯電話の電源を切り、腕時計などのアラーム機能を停止してください。
6. 試験会場には、時計が用意されています。
7. 机には受験票・筆記用具だけ用意して、筆箱などはカバンにしまってください。
8. 試験中に、筆記用具を落としたり、気分が悪くなった場合は、黙って手を上げてください。
9. 試験開始後、事情により途中で退室した場合は、その教科の解答を続けることはできません。
10. 試験開始後20分までの遅刻は、受験することができます。ただし、解答できる時間はその教科の終了予定時刻までです。
11. 健康上の理由で、特別室での受験を希望の場合は、講堂の受付にお申し出ください。
12. 受験生は、試験会場に移動後は、試験終了まで控室に戻ることはできません。
13. 保護者の方は試験中も講堂を控室としてご利用いただけます。
14. 大雪など広範囲の公共機関に影響が出た場合には、試験開始時刻の配慮をいたします。その場合でも、1次・3次は9:00までに、2次・4次・総合力テストは16:20までに受付をしてください。
15. 入試当日の試験開始時刻は **0180-99-3590** へお電話でご確認ください。  
午前の試験に関しては、6:00から11:30まで、午後の試験に関しては、13:00から18:00まで、ご案内しています。  
※プリペイドカード式携帯電話の場合は、PHS、NTTドコモのみ使用できます。

## 繰上（追加）合格

### 詳細と 注意事項

1. 繰上合格を出す場合は、繰上候補の受験生の保護者に電話でお知らせいたします。入学するか辞退するかの返事を、できればその時にお聞かせください。
2. 繰上合格者の手続日時は、電話でのお知らせの時に申し上げます。なお、繰上合格の場合も、入学金は同じです。

## 合格・入学辞退

### 詳細と 注意事項

1. 合格なされた方で事情により辞退なさる場合は、できるだけ早くお知らせください。
2. 手続をなされた方で、その後の事情により、本学院への入学をご辞退なさる場合は、できるだけ早くその旨をFAXまたは、電話でお知らせください。

## オリエンテーション・ガイダンス

新入生オリエンテーション (保護者同伴)	● 2月11日(土・祝) 本学院で行います。 ● 通学カバン・体育用品などの販売があります。事務手続きなどを行います。
新入生ガイダンス (保護者同伴)	● 3月19日(日) 本学院で行います。 ● 聖園の教育・生活・学習、入学式の説明を行います。教科書配布も行います。

## 初年度学費 (2016年度) 参考

項目	金額	備考
入学金	200,000円	入学手続時
施設設備費	200,000円	2016年4月
授業料	25,000円	月額
維持費	13,000円	月額
聖園後援会入会金	3,000円	入会時
聖園後援会費	1,500円	月額
生徒会費	3,000円	年額
冷暖房費	5,000円	年額
		初年度合計 885,000円 ● 預かり金(月額7,000円) 現地研修旅行・校外授業・問題集など、その都度集金せずに預かり金から支払います。卒業時に清算いたします。

※中学1年生 { 4月納入金 250,500円 + (預かり金7,000円)  
 5~3月納入金 39,500円 + (預かり金7,000円)

## 入学準備に必要な費用 (2016年度) 参考 (8%税込価格)

項目	金額
ポレロ	16,092円
中学用ジャンパースカート	22,464円
長袖ブラウス(マーク入り)	3,456円 (必要な枚数)
半袖ブラウス(マーク入り)	3,348円 ※
スクールセーター(厚手・薄手)	各7,776円
盛夏服ブラウス	6,264円 ※
盛夏服スカート	11,556円 ※
オーバーコート	21,816円 ※
通学カバン	15,300円
サブバッグ(手さげ袋)	1,500円
上履き	1,750円

※=希望者です

トレーニングシャツ	4,600円
トレーニングパンツ	4,600円
半袖Tシャツ	2,350円

項目	金額
校章(ポレロの左胸)	370円
襟章(コート左襟)	370円
聖書(書籍)	1,810円
もしも天国のマザーテレサが君のそばにいたら(書籍)	1,050円
こころにひかりを(書籍)	1,000円
作業用エプロン	2,800円
皮靴(黒の学生靴)	(市販品)
クリアファイル2冊	900円
聖歌集	1,630円
中学数学への準備演習	450円
Picture Dictionary(テキスト)	2,510円
エースクラウン英和辞典	2,620円

ハーフパンツ	3,400円
体育館シューズ	3,650円
グランドシューズ	5,300円

## 奨学金一覧（2016年度）参考

奨学金等名称	対 象	金 額	条 件
聖園女学院学資貸与制度	中学2年生～ 高校3年生	校納金の一部または全部	聖園女学院に1年以上在籍する生徒
神奈川県高等学校奨学金	高 校	新1年生：10,000円、20,000円、30,000円または40,000円/月 2年生以上：10,000円、20,000円または30,000円/月	県内在住
あしなが高校奨学金	中学・高校	30,000円/月	保護者が死亡または 障害認定を受けている場合
神奈川県母子父子寡婦福祉資金	高 校	45,000円以内/月	母子家庭および父子家庭 ならびに寡婦家庭
交通遺児育英会奨学金	中学・高校	20,000円、30,000円または40,000円/月	保護者の交通事故による死亡 または重い後遺障害
生活福祉資金貸付金	高 校	35,000円/月	金融機関や他制度等からの借入が 困難な低所得者世帯等
その他市町村の奨学金制度	高 校		各市町村在住

## 高等学校等就学支援金制度（2016年度）参考

〈新1年生〉

	基準税額（年額）	補助額（年額）※上限額
	市（町村）民税 所得割額 （父母の合計額） * 県民税や均等割額は含みません 年収はあくまでも目安です。	高等学校等 就学支援金 （授業料補助）
区分Ⅰ	生活保護世帯（1月1日時点）	297,000円
区分Ⅱ	0円（非課税）世帯 （年収目安：約250万円未満）	
区分Ⅲ	51,300円未満世帯 （年収目安：約350万円未満）	237,600円
区分Ⅳ	154,500円未満世帯 （年収目安：約590万円未満）	178,200円
区分Ⅴ	219,400円未満世帯 （年収目安：約750万円未満）	118,800円
区分外	304,200円未満世帯 （年収目安：約910万円未満）	
	304,200円以上世帯 （年収目安：約910万円以上）	対象外

※上限額：学校への納付額を越えた補助はされません。

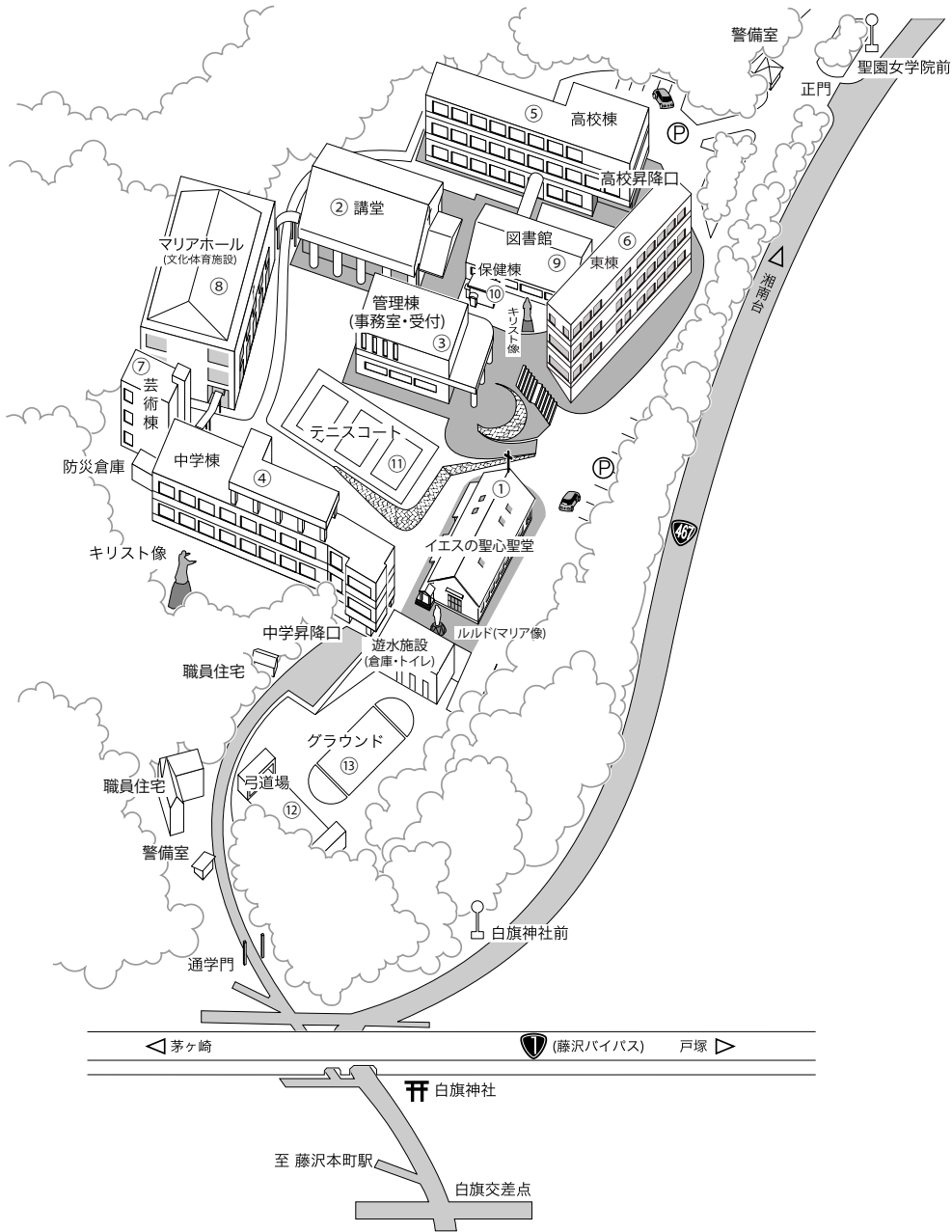
● 詳細については、文部科学省ホームページをご覧ください。

文部科学省ホームページURL：[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm)

文部科学省 高校無償化

検索

# 校舎案内図



## ■主な施設内容

- ①チャペル …………… イエスの聖心（みこころ）聖堂
- ②講堂
- ③管理棟 …………… 事務室・職員室・会議室・面談室・質問コーナー  
応接室・理事長室
- ④中学棟 …………… 普通教室・美術室・多目的教室・MEA教室
- ⑤高校棟 …………… 普通教室・多目的教室・化学室・調理室・自習室  
総務局室・進路指導室
- ⑥東棟 …………… 視聴覚室・家庭科室・被服室・理科室・社会科室  
茶道室・部室
- ⑦芸術棟 …………… 書道室・音楽室
- ⑧マリアホール …… メインアリーナ・サブアリーナ・PC教室・放送室  
面談室・部室・更衣室・ラウンジ
- ⑨図書館
- ⑩保健棟

- ⑪テニスコート
- ⑫弓道場
- ⑬グラウンド

校地面積	83,095.6㎡
校舎面積	17,474.7㎡
運動場面積	約5,500㎡
テニスコート	約1,750㎡
駐車場	約60台

## 入試に関する行事 (2016年)

### 聖園祭

9月17日(土)・9月18日(日) [予備日 9月19日(月・祝)] 入試相談コーナーあり

### 学校説明会

※体験入学をご希望の方はできるだけ9:20までに受付をお済ませ下さい。  
 ※説明会終了後、ご希望の方は校内をご見学頂けます。

第1回 6月5日(日) 9:30～11:30

同時開催 ●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

授業・クラブ活動などいろいろなプログラムを用意しています。  
 プログラムが決まりましたらホームページでお知らせいたします。

第2回 11月23日(水・祝) 9:30～11:30 パネルディスカッションあり

同時開催 ●過去問題勉強会《予約不要、6年生対象》

●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

最終回 12月11日(日) 9:30～11:30 中学1年生によるグループ面接の実演あり

同時開催 ●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

### 帰国生説明会

8月3日(水) 9:30～11:30 《要予約》

※詳細はホームページでお知らせいたします。

### 親子校内見学会

5月 7日(土)	}	9:00～10:30 11:00～12:30
7月 16日(土)		
10月 22日(土)		

《要予約、5・6年生親子限定》

※詳細はホームページでお知らせいたします。

### ナイト説明会

6月24日(金) 18:00～19:30

8月26日(金) 18:00～19:30

《要予約》

※詳細はホームページでお知らせいたします。

### 授業見学会

11月・1月・2月に実施予定。授業の様子を見学することができます。《要予約》

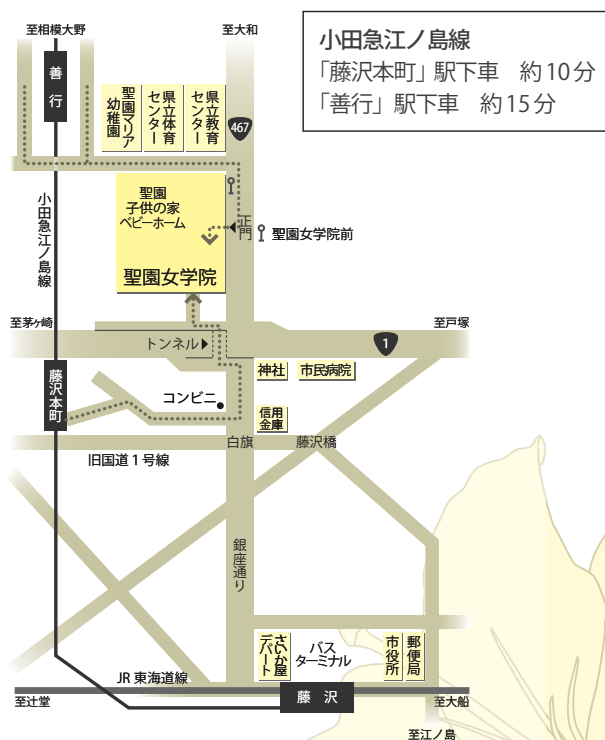
※詳細はホームページでお知らせいたします。

1月は6年生保護者または6年生限定です。

※上記の日程でのご来校が難しい場合は、お電話でご相談下さい。

TEL 0466-81-3333

### ■最寄り駅からの案内図





# 志願書・受験票《記入例》

## ■ 1次・2次・3次・4次・総合力テストを同時出願する場合の記入例（P18参照）

- ① 出願する試験・科目に○印を記入。出願後、受験回と科目の変更はできません。  
（記入例のように1次・2次・3次・4次・総合力テストを受験する場合は、該当箇所にも○印をつけ、志願書の提出は1枚）
- ② ※は空欄のまま。（2度目に出願される場合は、すでにお持ちの受験番号を記入）
- ③ 氏名欄は住民票に記載されている文字を楷書で記入。
- ④ さしつかえない場合は、自宅以外の緊急連絡先（職場・携帯など）の、電話番号、名称などを記入。
- ⑤ 点線の内枠から外枠までの大きさの写真を貼付。（2度目に出願される場合も、写真票は必要）

## 《記入例》

キ-リ-ト-リ

2017年度 聖園女学院中学校入学志願書

		1次 2科 (4科)	2次 (2科)	3次 (2科・4科)	4次 (2科)	総合力テスト I・II	
本人	ふりがな	みそのはなこ					※
	氏名	聖園花子					
		生年月日		平成 ●年●月●日生			
		受験番号					
小学校		私立 聖園 小学校卒業見込					
保護者	ふりがな	みそのたろう					
	氏名	聖園太郎					
		住所		〒251-0873 藤沢市みその台1-4			
		TEL (0466) 81-3333		TEL (0466) 81-3333			
		続柄		本人の 父			
		緊急時連絡先		090-0000-△△△△ (母携帯)			
《本学院へのメッセージ》							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     受験生の長所・本校志望理由・校内外の活動状況など、                      ご自由にお書きください。                 </div>							

キ-リ-ト-リ

2017年度 受験票

		1次 2科 (4科)	2次 (2科)	3次 2科 (4科)	4次 (2科)	総合力テスト I・II
受験番号		※				
ふりがな		みそのはなこ				
氏名		聖園花子				
○試験日の集合時間は、1次・3次は8:00、2次・4次・総合力テストは15:20です。 ○試験日には本票を机の上に置いてください。 ○筆記試験 1次・3次 国語 8:20～9:10 国語 15:40～16:30 算数 9:20～10:15 算数 16:45～17:35 社会 10:30～11:00 総合力テスト 理科 11:10～11:40 総合力I 15:40～16:20 総合力II 16:35～17:15						
○裏面の注意事項もご確認ください。						
聖園女学院中学校 ☎ 0466-81-3333 URL http://www.misono.jp/		印				

2017年度 領収書

		1次 2科 (4科)	2次 (2科)	3次 2科 (4科)	4次 (2科)	総合力テスト I・II
受験番号		※				
ふりがな		みそのはなこ				
氏名		聖園花子				
受験料として 円 領収致しました。 ○合格書類交付の際に、受験票の代わりに表示できます。						
聖園女学院中学校 ☎ 0466-81-3333 URL http://www.misono.jp/		印				

2017年度 写真票

		1次 2科 (4科)	2次 (2科)	3次 2科 (4科)	4次 (2科)	総合力テスト I・II
受験番号		※				
ふりがな		みそのはなこ				
氏名		聖園花子				
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div>						

### 「聖園女学院 個人情報保護方針」

2005年4月1日より「個人情報の保護に関する法律」が施行されました。聖園女学院では、在学生の個人情報ばかりでなく、保護者や卒業生、入学志願者、教職員の個人情報も多く取り扱っていることから、「聖園女学院 個人情報保護方針」を定め、教職員全員が認識をあらたに個人情報保護への取り組みに努めます。尚、詳しくはホームページをご覧ください。



み その  
聖園女学院中学校

〒251-0873 藤沢市みその台1-4

TEL 0466-81-3333

FAX 0466-81-4025

URL <http://www.misono.jp/>

e-mail [nyuushi@misono.jp](mailto:nyuushi@misono.jp)